

平成 30 年産畑作物共済の実績（概要）について

1 ばれいしょ

(1) 引受実績

引受戸数は 5.7 千戸（対前年 98.5%）、引受面積は 43.0 千 ha（対前年 99.0%）、共済金額は 41,558 百万円（対前年 102.8%）であり、面積引受率は 76.3%となっている。

なお、ばれいしょについては、北海道の引受が面積ベースで 9 割以上を占めており、引受戸数は 5.6 千戸、引受面積は 42.8 千 ha、共済金額は 41,304 百万円であり、面積引受率は 84.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 2.3 千戸（うち北海道 2.3 千戸）、同面積は 13.3 千 ha（うち北海道 13.3 千 ha）、共済金支払額は 1,363 百万円（うち北海道 1,352 百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が 40.5%。金額被害率は 3.3%であり、平均共済掛金率（3.1%）と比べると高い被害率となっている。なお、北海道の金額被害率は 3.3%であり、主な被害は雨害湿潤害、干害であった。

2 大豆

(1) 引受実績

引受戸数は 28.5 千戸（対前年 93.2%）、引受面積は 117.5 千 ha（対前年 97.5%）であり、引受面積の上位 3 県は北海道（35.4 千 ha）、宮城県（8.3 千 ha）、福岡県（8.2 千 ha）となっている。また、共済金額は 52,204 百万円（対前年 97.4%）であり、面積引受率は 79.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 12.8 千戸、同面積は 62.9 千 ha、共済金は 7,043 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 44.8%。金額被害率は 13.5%であり、平均共済掛金率（8.1%）と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、三重県（43.7%）、岐阜県（40.7%）、滋賀県（37.3%）、愛知県（37.0%）、静岡県（31.3%）であり、主な被害は風水害、土壌湿潤害などであった。

3 小豆

(1) 引受実績

引受戸数は 4.4 千戸（対前年 101.4%）、引受面積は 16.3 千 ha（対前年 110.2%）、共済金額は 8,874 百万円（対前年 110.6%）であり、面積引受率は 82.9%となっている。

なお、小豆については、北海道の引受が面積ベースで 9 割以上を占めており、引受戸数は 4.1 千戸、引受面積は 16.1 千 ha、共済金額は 8,796 百万円であり、面積引受率は 84.2%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1.4 千戸（北海道 1.3 千戸）、同面積は

5.1 千 ha（北海道 5.1 千 ha）、共済金は 873 百万円（北海道 861 百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が 32.3%。金額被害率は 9.8%であり、平均共済掛金率（6.9%）と比べると高い被害率となっている。なお、北海道の金額被害率は 9.8%であり、主な被害は雨害湿潤害であった。

4 いんげん

（1）引受実績

引受実績があったのは北海道のみで、引受戸数は 1.6 千戸（対前年 97.1%）、引受面積は 6.1 千 ha（対前年 102.9%）、共済金額は 2,433 百万円（対前年 104.6%）であり、面積引受率は 89.4%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 0.7 千戸、同面積は 2.4 千 ha、共済金は 334 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 42.7%。金額被害率は 13.7%で平均共済掛金率（9.5%）と比べると高い被害率となっており、主な被害は冷害、雨害湿潤害であった。

5 てん菜

（1）引受実績

引受実績があったのは北海道のみで、引受戸数は 6.4 千戸（対前年 98.6%）、引受面積は 53.2 千 ha（対前年 98.8%）、共済金額は 52,283 百万円（対前年 105.4%）であり、面積引受率は 92.9%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 0.9 千戸、同面積は 6.9 千 ha、共済金は 667 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 14.6%。金額被害率は 1.3%で平均共済掛金率（3.7%）と比べると低い被害率となっており、主な被害は雨害湿潤害、冷害であった。

6 さとうきび

（1）引受実績

引受戸数は 9.2 千戸（対前年 95.2%）、引受面積は 11.6 千 ha（対前年 91.2%）、共済金額は 9,804 百万円（対前年 97.6 年%）であり、面積引受率は 51.6%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 2.4 千戸、同面積は 2.4 千 ha、共済金は 300 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 15.6%（沖縄県 17.0%、鹿児島県 13.9%）。金額被害率は 3.1%（沖縄県 3.2%、鹿児島県 2.9%）で平均共済掛金率（6.3%）と比べると低い被害率となっており、主な被害は風水害であった。

7 茶

（1）引受実績

引受戸数は 0.6 千戸（対前年 84.0%）、引受面積は 0.6 千 ha（対前年 83.7%）、共済金額は 690 百万円（対前年 83.3%）であり、面積引受率は

2.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は0.2千戸、同面積は0.1千ha、共済金は27百万円となった。

被害率は、戸数被害率が23.1%。金額被害率は3.9%であり、平均共済掛金率(4.2%)と比べると低い被害率となっている。金額被害率が高かったのは、京都府(10.5%)、香川県(9.3%)であり、主な被害は凍霜害、寒害であった。

8 そば

(1) 引受実績

引受戸数は4.1千戸(対前年99.6%)、引受面積は24.1千ha(対前年105.6%)であり、引受面積の上位3県は北海道(17.3千ha)、福井県(2.9千ha)、山形県(1.4千ha)となっている。また、共済金額は5,429百万円(対前年111.3%)であり、面積引受率は53.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は2.6千戸、同面積は15.4千ha、共済金は1,277百万円となった。

被害率は、戸数被害率が63.6%。金額被害率は23.5%であり、平均共済掛金率(8.9%)と比べると高い被害率となっている。金額被害率が高かったのは、愛媛県(34.9%)、山形県(28.6%)、兵庫県(24.8%)、北海道(24.5%)、島根県(16.9%)であり、主な被害は風水害、土壌湿潤害であった。

9 スイートコーン

(1) 引受実績

引受戸数は2.1千戸(対前年99.9%)、引受面積は6.3千ha(対前年113.1%)、共済金額は3,157百万円(対前年106.5%)であり、面積引受率は59.2%となっている。

なお、スイートコーンについては、北海道の引受が面積ベースで9割以上を占めており、引受戸数は1.7千戸、引受面積は5.9千ha、共済金額は2,336百万円であり、面積引受率は69.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は0.9千戸(北海道0.8千戸)、同面積は3.0千ha(北海道2.8千ha)、共済金は351百万円(北海道307百万円)となった。

被害率は、戸数被害率が44.2%。金額被害率は11.1%であり、平均共済掛金率(4.6%)と比べると高い被害率となっている。なお、北海道の金額被害率は13.2%であり、主な被害は雨害湿潤害、冷害であった。

10 たまねぎ

(1) 引受実績

引受実績があったのは北海道のみで、引受戸数は1.5千戸(対前年96.2%)、引受面積は11.5千ha(対前年99.4%)、共済金額は22,949百万円(対前年98.1%)であり、面積引受率は78.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は0.3千戸、同面積は1.7千ha、共済金は

533 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 18.3%。金額被害率は 2.3%で平均共済掛金率 (4.6%) と比べると低い被害率となっており、主な被害は干害であった。

11 かぼちゃ

(1) 引受実績

引受戸数は 1.6 千戸 (対前年 96.8%)、引受面積は 3.6 千 ha (対前年 94.6%)、共済金額は 2,723 百万円 (対前年 99.2%) であり、面積引受率は 48.3%となっている。

なお、かぼちゃについては、北海道の引受が面積ベースで 9 割以上を占めており、引受戸数 1.5 千戸、引受面積 3.5 千 ha、共済金額 2,544 百万円であり、面積引受率は 50.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1.0 千戸 (北海道 0.9 千戸)、同面積は 2.5 千 ha (北海道 2.5 千 ha)、共済金は 540 百万円 (北海道 530 百万円) となった。

被害率は、戸数被害率が 65.4%。金額被害率は 19.8%で平均共済掛金率 (7.5%) と比べると高い被害率となっている。なお、北海道の金額被害率は 20.8%であり、主な被害は雨害湿潤害、干害であった。

12 ホップ

(1) 引受実績

引受戸数は 0.1 千戸 (対前年 88.6%)、引受面積は 0.1 千 ha (対前年 88.4%)、共済金額は 342 百万円 (対前年 92.5%) であり、面積引受率は 98.1%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 24 戸、同面積は 17ha、共済金は 17 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 16.3%。金額被害率は 4.9%であり、平均共済掛金率 (3.3%) と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山形県 (20.3%) であり、主な被害は干害、風水害であった。

13 蚕繭

(1) 引受実績

引受戸数は 0.2 千戸 (対前年 87.1%)、引受箱数は 2.2 千箱 (対前年 88.4%)、共済金額は 134 百万円 (対前年 89.8%) であり、引受率 (箱数ベース) は 11.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 17 戸、同箱数は 123 箱、共済金は 1 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 9.7%。金額被害率は 1.1%であり、平均共済掛金率 (1.3%) と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、埼玉県 (1.9%)、千葉県 (1.8%)、栃木県 (1.6%) であり、主な被害は病害であった。

【参考】用語の説明

- ・ 面積引受率：作付面積に対する引受面積の割合
- ・ 戸数被害率：引受戸数に対する被害戸数の割合
- ・ 金額被害率：共済金額に対する共済金の割合
- ・ 平均共済掛金率：共済金額に対する共済掛金の割合